

自由意見

問15 認知症についてのあなたの思いや、認知症に関する静岡市の取組へのご意見などがあれば、ご記入ください。(自由記述)

- 1 認知症の人や認知症に対するイメージ
- 2 自分や身近な人が認知症になったらどうするか
- 3 認知症の予防・治療について
- 4 相談先・窓口について
- 5 認知症に関する診断・受診について
- 6 認知症に関する情報を得る場・講座について
- 7 地域や社会における理解・支え合い
- 8 認知症の人を介護する際の困りごと
- 9 経済的負担について
- 10 医療・福祉について
- 11 介護施設について
- 12 行政による情報の周知・啓発について
- 13 行政の取組に対する意見・要望
- 14 その他

に分類分けをし、原文通りに掲載しています。

1 認知症の人や認知症に対するイメージ

年齢	性別	1 認知症の人や認知症に対するイメージ
10代	女性	認知症の人に今まで出会ったことがなかったので、あまり実感がわかなかったです。これからもう少し認知症について興味を持ちたいと思います。
10代	女性	近所のおじさんが深夜に勝手に家に入ってきて、窓をドンドンと叩かれ怖い思いをしたことがありました。ですが後でその人が認知症だったと知り、不審者ではなかったことにほっとしたのと同時に、その家族の人達を思うと大変だなと思いました。
20代	男性	数年前に祖母が認知症になったが、3~4ヶ月ほどそのままの状態です。1人暮らしをしていた。最初の数週間でおかしいことには気づけたが入院までは長くかかった。
20代	男性	認知症は特定の病気ではなく、日常生活に支障をきたすほど進行する精神能力の低下を指す一般的な語です。加齢と共にリスクは高まりますが、正常な老化現象ではありません。
20代	男性	認知症にはなりたくない。
20代	女性	今は周りに認知症の人がいないため、実際にその立場にならないと考えられないことは多くあると思います。でも、もし家族が……身近な人が……と、いつその状況になるかわからないので、その立場になった時少しでも落ち着いて今まで通りの生活を送れるように、自分もその相手も暮らしやすい環境があると良いなと思います。
20代	その他	個人の尊厳は最期まで尊重されるべきであると考えてはいますが、本人から「長生きしたくない。周囲に迷惑をかけずに早めに死にたい」と言われた時、どう返していいかわからなくなります。
30代	男性	認知症の方のために何か自分にもできることがないか、少し考えようと思いました。
30代	女性	先日亡くなった祖母が認知症でした。認知症になったころは私は既に家を出て生活していたため主に支えていたのは母でした。できることが減り、覚えていたことも忘れる祖母を介護する姿は大変そうと感じるものの、たまに帰省したぐらいではどう支えれば良いかわからず困った記憶があります。最後は父の名がなんとかわかるくらいで何もわからなくなってしまった祖母にもっと寄り添えてたらと今では思います。
30代	女性	今年、名古屋から静岡に引っ越してきました。このようなアンケートが届くのは初めてで、認知症のことをもう少し学んでおかないとなという気持ちになりました。地元の高齢者も70代になり、私も住む街を離れてしまったので心配です。薬局で受付をしていた経験があり、いつも来てくださっていた患者さんが認知症のお薬を飲み始める過程や経過、ご家族のサポートの様子などを見てきました。自分の親だけでなく、地域の高齢の方にも優しくサポートができたり、見守れる人間でありたいです。勉強します！
40代	男性	正直、自分の周りに認知症の人がいなかったことでよくわからない部分が多いが、将来なにかしらの対策が必要になることだとは思っています。
40代	男性	認知症になれば安心して暮らすことや本人の尊厳は守られないと思っています。また守ってあげたいと思いますが関係者や第三者への影響（負担）が大きいと思います。早期発見や早期対応で自覚することで認知症を遅らせることが重要だと思っています。
40代	女性	認知症になってしまっても最期まで人間らしく生きていたい。何年か先に頼るべき身内が1人もいない状態で認知症になってしまったら……と考えると怖いです。それを回避するためにも認知症になる前に知識や制度を勉強したいです。
40代	女性	できれば誰も認知症になってほしくないし、なりたくない。自分になってしまったら絶望すると思う。それでも生きていかなければならないと思うので、いろいろと不安が減るよう知っておきたいと思った。
40代	女性	自分自身と現在同居する家族では認知症の心配を要する年代ではないため、静岡市でどのような取組がされてるかわかりません。10代~の若年層では、認知症の方への理解がまだ身近に感じられず、どのような手助けが必要でどのようなことができるのでしょうか。静岡市がどのような取組をしているのか知りたいです。
50代	男性	認知症の方は同じことを何度も繰り返す。本人は普通に行っているがその様子を見ているのがつらくなる場合があります。

年齢	性別	1 認知症の人や認知症に対するイメージ
50代	女性	認知症になる前から、家族に自分の意思を伝えておいたり、記しておいた方が、家族に介護を任せなくてはならなくなった時、悩みや迷いが少しは減らせると思うが、実際はそんな甘いものではないと思うので、周りの人の助けが不可欠だと思う。
50代	女性	今現在周りに認知症の人がいないため、深く考えることはありませんでしたが、母も85歳になり身近に迫ってきていると感じました。静岡市での取組も知りませんでしたが、これをきっかけに少しずつ考えていかなければならないと思いました。
50代	女性	母が認知症になっています。もうあまり自分の意思というものもなく言われたことをする毎日です。家族のことは何となくわかってはいると思うのですが、名前とか子どもだとかは言えない感じです。現在は弟の家族と暮らしていて、月・水・土曜とデイサービスを利用しています。ケアマネさんもデイサービスの方々も本当に良くしてくれて助けられています。私は毎日実家に通うのですが弟の家族にも助けられていて、みんなで見えています。
50代	女性	回答してきたが本当のところはよくわからない。
50代	女性	叔母が認知症、友人の親も認知症なので認知症のことは身近なことです。叔母の子（いとこ）は「みんなのことを忘れてしまわないうちに会いに来て！」と言います（遠方ではなかなか行けないのですが）。最近、認知症が進んでいると報告がありました。自宅にいるより施設の方が穏やかで安心して過ごせるという報告もあります。正直どこまで受け入れどこまで寄り添えばいいのか？と悩みます。
50代	女性	認知症は関わらないと全くわからずに終わること。自分になってしまうことを考えると怖く感じるのが本音だけど、もっと日常的に多くの人に関わり、知識を得ることができれば覚悟や対策を講じる時間を持つことができるはずだと思う。
50代	女性	若年性認知症もあり、高齢者に限らず誰でも発症する可能性のあるものですが、市や地域の支援等全くと言っていいほどわからないので、これを機会に少し調べておこうと思いました。
60代	男性	意見などない。正直全くわからないが実情。認知症の元上司のところに行きに行くことがあるが、その瞬間だけ思い出してくれる。しかし別れた後はすぐに忘れてしまう。そんな状況に私になった時、私は意志を持った人間にいるだろうか。生きていることを実感できるだろうか。
60代	男性	以前に父親が認知症になり母親が4年間介護をしていたのを見聞きしていたので、大変さはわかっている。自分なりにたくないとの思いが強い。
60代	男性	生涯働かなければならないので、体調に気を付けて健康的な食事や適度な運動を心がけるつもりです。認知症にとって自分のことは自分でやる精神が大事だと思います。ただ、最近睡眠不足になりがちなので、怪我が心配です。
60代	男性	父が認知症から脳梗塞になり、今年の1月にインフルエンザから膵臓性肺炎を発症し2月に亡くなりました。認知症の初期症状を思い返せば、あの時の言動や行動がそうだったんだと思うともう少し知識があればなあ……と思いました。でも認知症になっても頑固は変わらず頑固でした。
60代	女性	1995～2000年の間、まだら認知症（当時良い方）の祖母（父の母）を介護しました。いろいろなところに電話して相談しましたが、デイサービスに行ってくれず家族崩壊寸前で祖母が2000年の元旦家で亡くなりました。92歳老衰でした。その後、父が脳梗塞による認知症で施設に入り半年で亡くなりました。父の時（2004年12月）介護保険で市役所の人か病院に認定にきてくれました。
60代	女性	認知症の人は嘘を言っていない。ただ出来事があべこべになっているだけ。周りの人は思いやりを持って接してあげたい。
60代	女性	認知症と思われる人が以前、遊歩道に咲いていた菜の花を引き抜いてしまったり人の家の花を折って放りだし今も迷惑行為を受けています。誰がやっているのかわからないけれど他のところでもそうされているのを見たことがあります。やめてほしいと思っています。

年齢	性別	1 認知症の人や認知症に対するイメージ
60代	女性	認知症という言葉ひとつでも不安になる一因。自分の弱さを伝える、認めることも自分にとっては大きな壁のように感じます。「もしかなくても皆が通る道」「通っていく道」の垣根を低くできないかな、と常々思います。明るく「来たな」くらいの感覚で最低限の準備はしてある、くらいが理想です。また広報しずおかの放送時間の記事を目にしました。静岡市としては負担が大きく大変かと思いますが、困って頼ること、複雑な思いです。
60代	女性	NHK等のテレビ番組で情報収集をしているくらいで具体的な自治体のサポート体制などは把握しておらず、これから勉強していきたいと思いました。
60代	女性	同居でない父親が70代でパーキンソン病を発症しましたが家族は気づかず、数年間病院に行くことはありませんでした。認知症は人それぞれで症状がわかりにくく、どう対策してよいのかわかりません。その時の最良の方法を考えるしかない。自分が認知症になってしまったらどうしたらよいのか、おそらくわからないと思います。せめて毎日を明るく楽しく生きられたら、としかわかりません。
60代	女性	私の父がアルツハイマーなのですが、趣味の卓球を続けていてお友達にも大事にされて楽しく過ごしています。旅行にも時々連れて行きます。認知症になっても楽しいことは必要だと思います。父は91歳、明るい認知症老人です。
60代	女性	家庭内での接し方や話などがあまりできていない。日常の会話が大切だと思う。病院に預けっぱなしで会うことをしない人が多く見られる。時代によってかもしれないが、人間性が低いかもしれない。
60代	女性	自分ももう60代で、この先認知症にはならないとは限らないから認知症のことをよく知りたいと思います。
70代以上	男性	認知症などといって他人事と考えていましたが認知症について学ぶこともたくさんあると思います。静岡市の取組も大変だと思います。
70代以上	女性	家族の理解が大切だと思います。姉が認知症になっていますが穏やかに過ごしています。義兄が優しく一緒に家事をやったり歩いたりしています。何度も同じ話をしますがそのたびしっかり対応しています。
70代以上	女性	私は今から20年前、53歳の時に友人の変化に気が付きました。「若年性認知症」という知識はなく、とても悩みました。大切な友人が遠くに行ってしまった気がしてつらかったです。私を頼ってくれた友人に何かできることはなかったのかと後悔しています。

2 自分や身近な人が認知症になったらどうするか

年齢	性別	2 自分や身近な人が認知症になったらどうするか
10代	女性	自分もそうだけど家族が認知症になったらとても不安。
20代	女性	自分の親がもしも認知症になってしまったら強い言葉を発してしまわないか心配である。相手を傷つけてしまわないように理解を深めて接していくことが大切だと思う。
20代	女性	自分の家族が実際に認知症になった時に受け入れられないと思ってしまいます。今後のことを想像すると怖いのですが身近な病気でもあるため事前に勉強したいと思いました。
30代	男性	自分が認知症になったら自殺する。その方がマシ。家族、周りの人に迷惑がかかる。大切な人を忘れてしまう……。そんな自分が嫌。それなら自分を自分で殺してしまった方がよい。だから、自殺を選ぶ。
30代	女性	本人は知的障がい児（若干重度：会話能力以下）の父が記述しております。認知症に関しては現状ありませんが、私の母親（今年6月97歳で没）が十数年前にMCIの症状があり同居していた記憶から今回記入しました。個人差があること、突然症状があることなど息子として「どうしようもない思い出」です。しかし、受け入れる意識を強く持つことだと思っています。今後、娘の生き方の中で知的障がい者に認知症状が起きるのか注視していくつもりです。
30代	女性	映画とかテレビでしか見たことはないですが、いつなにか起こるか分からない。身近でなかったとしても相手が傷つかないように接し方も考えなくてははいけない。
40代	男性	他人事として受け止めている点はあるが、もし自分や家族が認知症になったら……と考えると不安である。
40代	男性	財源及び少子高齢化で介護施設やサービスを充実させることは困難。自分自身に対しては事前に意思表示しておけば一定以上の認知機能の低下が見受けられたら安楽死できるようにしてほしい。
40代	女性	将来認知症になったらどうしようと不安は常にあります。もし発症してしまった場合、こういった行動をとれば良いのか知識として知っておきたいと思います。
40代	女性	単身世帯のため、自分が認知症になった場合、頼るところがないのが心配です（両親も高齢になっているので）。
40代	女性	自分が物忘れが増えてきており、新しいことを覚えられず、物の置き場所もありえない所に置くようになり、若年性認知症ではないか心配だが、診断を受けるのが怖い。
40代	女性	給与が上がらず自分の老後に対する経済的準備が追い付いていないため仮に自分が認知症になっても周りに迷惑だけをかけてしまうのではと不安になります。
50代	男性	認知症になったら周りに迷惑をかけるので生きていたくない。
50代	男性	いざなってみないとわからないのが実情ですが、不安はあります。
50代	男性	私が認知症になったら、とにかく他人に迷惑をかけるのが心配。人に迷惑をかけるくらいなら隔離施設に入れたりしてほしい。
50代	男性	私の母も介護認定をされていますが、認知症の症状はありません。もしも母がなった場合は家族や自分に大きな負担がかかることは間違いないと思います。そのため、ヘルパーやそれに関わる方に相談が必要と思います。
50代	男性	親の不安
50代	女性	とにかく家族（息子、娘）に迷惑をかけたくない。発症し、症状が進んで子ども達を忘れてしまうことが怖い。そうなったら施設へ入りたい。そのために貯金（投資など）をして準備している。
50代	女性	主人は片腕の障がい者です。もし私が認知症になったらどうしようか悩んでしまいます。主人は60歳ですが、車の運転もあまりしなくなり（車の運転が怖くなり遠出をしなくなりました）認知症にならないよう出かける楽しみをつくれるように、バスを増やしてほしいです。

年齢	性別	2 自分や身近な人が認知症になったらどうするか
50代	女性	認知症の程度にもよりますが、周りの人の負担が大きくなる印象です。温かい目で接したいとは思いますが、実際暴言などを受けた時にずっと温かい気持ちでいられるのか不安です。施設にしてもお金のかかることです。その資金があれば良いですが。
50代	女性	家族が認知症になるのは悲しい。
50代	女性	高齢の親と同居しているため、今後自分を含めて発症する可能性を考えると、その後の生活に不安を感じています。相談窓口や支援体制など、これまで特に調べたことがなかったのので、どのようなものがあるか確認しておきたいと思っております。
50代	女性	1人で生活しているため、娘には迷惑をかけたくない。
50代	女性	自分が認知症になった場合、金融機関、携帯電話、マイナンバーカードなど暗証番号を忘れてしまうのではないかとまた貯蓄財産はどうなるのか将来不安ではあります。また、周りの人たちに迷惑がかかるのではないかなど心配しています。
60代	男性	不安でしかない。家族には（子ども）迷惑をかけたくない。サポートしてほしい。
60代	男性	認知症になってしまった時、自分はわからないのに家族には多大な負担をかけてしまうこと。
60代	男性	昨年の11月に父が他界しましたが晩年重度の認知症にかかっており最終的には介護施設に預かってもらった経緯があり決して他人事とは思えません。
60代	男性	運転ができなくなることが心配だが、その時になって遅いと思うが真剣に考えると思う。
60代	女性	家族が年齢順で先に旅立ち、1人になった時に認知症になったら自分で行動できるのか不安。認知症の初期は本人に自覚がないのでそのプライドを傷つけずに病院で受診できるのか不安。このようなアンケートが送られてきて静岡市が認知症について重要視してくださっていることがわかりとてもありがたかったです。
60代	女性	自分自身が認知症になって家族や周りの人々に迷惑をかけたくない。
60代	女性	やはり自分が認知症になったら自分で自分のことがよくわからなくなり、家族や周囲の方々に迷惑や心配を知らず知らずのうちにかけてしまうことが心配です。
60代	女性	昔のことは覚えているけれど、最近のことは忘れていく。人の名前が出てこない。私も認知症が始まっているのか……？と思うことがあります。家族のことがわからなくなるのか、怒りっぽくなるのか、どうして自分を理解してくれないのか……とか感じるのかな？つらいだろうな、と思います。新しいことに興味を持つようにしなければ、と思います。
60代	女性	無職で1人暮らし、外とのつながり方を心配しています。
60代	女性	60代になり、他人事ではないと感じる。子ども達に迷惑をかけるのは嫌だ。
70代以上	男性	物忘れの程度により認知症につながっていくのか。年齢を重ねたことによりある程度の物忘れなのか。認知症となり重度となった場合自分自身が何者かわからなくなるのが恐ろしい。自分の資産について早めに処置するのはどうしたらいいのかわからない。
70代以上	女性	家族であれ、自身であれ自宅で過ごせれば良いと思う。それが希望です。
70代以上	女性	現在74歳まだ仕事も現役ですが、未来に備え自分の変化に敏感でいようと思います。
70代以上	女性	私は母を10年介護しました（最後の一年だけ認知症でした）。大変でしたが私にとっては幸せな10年だったと今では思っています。でも私には息子しかいないので私の介護は息子にはさせたくないと思います。
70代以上	女性	認知症と診断されたら専門医受診して投薬を受ける。

3 認知症の予防・治療について

年齢	性別	3 認知症の予防・治療について
10代	女性	認知症になる前に少しでも可能性を減らす予防法を老若男女問わず少しでも多くの人 が知り予防できると良いなと思っています。精神的にも身体的にも人と人がもっと助 け合える環境を作っていくことも大切だと感じます。
20代	男性	認知症を予防、治療、そして早期発見がもっとできるようにしてほしい。
20代	男性	認知症になってからどうするか、ではなく、認知症になる可能性をどのように減らすか に焦点をあてた取組をしていただけると助かります。若者、高齢者共に認知症について 考えるきっかけが得られる取組などがあるとありがたいです。
20代	女性	予防法や治療法が早く見つかるとう良いなと思っています。
20代	女性	身近に認知症になってしまった人がいて、自分のことをわからなくなってしまったこと が悲しかったので予防のための取組が広まるといいなと思います。
30代	男性	早期発見や予防に関する体制がもっと身近にあってほしいです。
30代	男性	私の祖父は認知症になり家族や自分などがわからなくなり食事もできなくなり亡くな りました。もっと薬が良ければもう少し話ができたとします。薬や食事など少しでも 良くなるものの開発を進めてほしいです。
40代	男性	アルツハイマーに効果がある薬が開発されたりといった情報を見て、医学の発展には期 待したいと思いますが、そういった薬や未然に防ぐ治療が世間一般に広がる前に私共は 認知症になっていく世代のため、行政の方でバックアップ体制を整えていただけるとあ りがたいです。予防・早期発見の啓発をさらに広げていてもらいたいとも思います。
40代	女性	認知症がなくなればいい。完治させる薬ができればいい。
50代	男性	予防。認知症にならないことが一番。対策。
50代	男性	効果のよくわからない高い注射はやめるべき。誰のためにもならない。製薬メーカーと その取り巻きだけ喜んでいて。患者による車の運転は絶対にさせてはいけない。事故を してからMCIとわかる時がある。
50代	男性	わからないと答えたのは現在身近に介護（認知症）対象がいなかったため（死去した）。一 番理想は薬の開発などにより治ること。早期発見～早期治療で日常生活を取り戻せるよ うになることを願っています。
50代	男性	有効な治療法や特効薬が確立してほしい。
50代	男性	認知症を予防する薬が早く開発されてほしい。家族に負担をかけないような設備がまし い。
50代	女性	予防できるなら、予防して元気で長生きできる市にしてほしい。認知症に有効な薬があ ると聞いた気がするので治療薬や予防薬の開発をしてほしい。国は研究費を増額してほ しい。インド人にお金を使うより日本の学生に研究費を出してあげてほしい。日本の学 生は優秀ですよ。国は甘く見すぎ。余談ですみません。
50代	女性	認知症の薬についてもっと知りたいと思うが、なかなか知っている人がいないのかどの ように接していけばいいのかわからないことが多い。
50代	女性	市、地域をあげて予防医療に力を入れてほしい。
50代	女性	しずメールとかもの忘れ検診とか取り組んでいることを知らなかった。認知症について もっと認識できれば予防にもなると思います。自分はならないと思込んでいる！
50代	女性	認知症にならないための予防の方法をいろいろ知りたい。
60代	男性	予防薬があれば飲みたい（公費で）。

年齢	性別	3 認知症の予防・治療について
60代	女性	認知症の予防方法があるのなら知りたい。実行したい。
60代	女性	認知症予防完全マニュアルなど出版している理学療法士さんが福岡にいますがその人のノウハウを活かせないですか。
70代以上	男性	私はボランティアでS型デイサービスをやっております。でんでん体操は良く利用してありますがCD形式または市のホームページで認知症予防体操やゲーム等を載せてもらえる参考になります。予防が大切、次には認知症の方を受け入れるサービスの充実が大事かなと思います。本当にアルツハイマーは外から見ればかわいそう、でも本人は幸せかもしれません。
70代以上	女性	認知症の予防策があるのであればそれも広めてほしい。病院に行っても治す薬はなく遅らせる薬があると報道で言っていました。
70代以上	女性	どのように毎日を過ごしていたら、認知症にならないのかな。なってしまった人とならない人の生活態度に違いがあるのかなと考えてしまうことがあります。
70代以上	女性	1人暮らしは特に認知症になりやすいと思うので、やはり家に閉じこもらず、趣味ややりたいことを見つけ、人と会って会話することが大事だと思う。
70代以上	女性	仕事上（介護職）、納得して来ている方はおぼせ口（推測ですが）。特養で年を重ねていくことに意味があるのか？人生一生健康で全うできることが最大の喜びに繋がると日々感じています。そうなるために健康番組は必ずチェック、食事・運動・社会参加の三本柱は良き加減で続けていくつもりです。自分のために！新薬開発も大事ですが、予防対策に皆が心がけることの方がウェルビーイングになれる気がするのですが。

4 相談先・窓口について

年齢	性別	4 相談先・窓口について
30代	男性	職業柄、道に迷った高齢者の対応をよくします。その中には認知症と診断されている人、病院に行っていないため診断はされていないが認知症だと思われる人が多くいます。迎えに来てくれる家族の方々とも話す機会がありますが、どなたも疲れた雰囲気が出ており「周りに相談できる所もないし、お金もない」と言っている印象です。「まずはここに相談すると家に来て話を聞いてくれますよ」という所があればな、と思います。
30代	男性	気軽に相談できる機関がもっと浸透してみんなが簡単に認知症についての情報交換などができるようになると良いなと思っています。そのための整備をぜひ、よろしくお願いいたします。
30代	女性	認知症に限らず、様々な病気について相談できる場はあるのでしょうか。普段暮らしていて気にしたことがないせいもあるかと思いますが、いざという時、どこに行って相談すればいいか思いつきません。周りの人に迷惑をかけてしまうかもと怯えないためにも、情報をもっと手軽に得られる術があるといいな。
30代	女性	静岡市に来てまだ年月が少ないのであまり、どういうところでこんなことがやっている・知られるかわかりません。わかりやすい冊子やチラシ、「〇〇に困ったらここ」とわかる何かがあれば助かります（現在あるなら私は知らないです）。
30代	女性	周りに認知症の方がいないのであまり実感はないが、祖母が施設（認知症ではない）に入っていた時にそれらしい方がいたので、施設で対応できる、相談できるのかなという印象。在宅で対応していくのは家族側の負担が大きいと感じている。本人の希望で家を出たくない意思表示があると家族は在宅を選ぶこともあると思うが、様々な対応の仕方が知られるように広い窓口があれば不安も減るのかなと思う。
30代	女性	認知症という言葉だけを聞くと、周りの人達が大変、苦勞する等、ネガティブな方向に考えがちだと思うけど、私は認知症でもいろいろな種類や症状の程度があって、家族や自分の頼れる知人、包括センターの方々等の支えや協力があれば少しの負担はかかっても今までと同じように暮らしていけると信じて（信じて）しまいます。なにより認知症になってしまった人にも家族にも責任はないと思うのでお互いどうしたら楽しく生活できるかを考え、もっと気軽に相談できる場所を増やせるなら増やしてほしいです。
40代	女性	両親が高齢になってきたので知識をつけなければならぬとは思いますがリアルに感じる場面にならないと自ら行動することは、日々生活に追われている（子どものことや仕事）ので難しい。両親とは毎日会い、夫の両親とも定期的に会っているので異変を感じたらすぐに相談できる場所があると助かる。
40代	女性	もっと簡単にすぐ相談できる場所が地域にあると良いです。病院、街中まで行くのはハードルが高いと思っている人もいるような気がします。
50代	女性	自分や家族が認知症になってしまったら今までのような生活はできなくなる。不安が大きい。どこに誰に相談したらいいのかわかりやすくなっていると助かる。今の自分の知識ではかかりつけ医に相談するしか思いつかない。でも内科の先生に言っても専門外ですよね。
50代	女性	認知症はだれでもなり得る症状であり、実際に同居の義母が患い主人と私で介護しました。自宅介護の期間は介護認定を受け、民間のデイサービスなどで助けてもらいながら乗り切り、その後は老健にお世話になりました。区役所の窓口で親切な対応をしてもらえて、とても助かりました。家族や自分が今後認知症状が見られたら早めに静岡市の窓口やかかけこまちなどを利用したいと思います。
50代	女性	同居家族と別居家族との意見や考え方の違いに開きがあり、同居家族が大変になってしまうことがないように、市・包括支援センター・老人施設でアドバイスをしてほしいです。自分が認知症になった時、自分で気が付けるのかわからないので1年に1回、半年に1回などチェックする体制がほしいです。
50代	女性	義父のために地域包括センターへ行ったがあまり頼りにならなかった。なり手がいないのだろうか？報酬を増やすなどして頼りになる人を増やしてほしい。AIなどを活用する方法も教えてほしい。私自身は20年ほど前にヘルパー3級を取ったが、その時よりもいろいろ変わってると思うので学習会があれば良い。

年齢	性別	4 相談先・窓口について
50代	女性	アンケートを通し自分のこととしても考えることができました。ありがとうございました。仕事（総合病院看護師）で多くの患者さんやその家族へ関わらせていただきました（います）。支援を受けながらご家族と自宅で生活されている方もおられますが、多くは老老世帯で生活が立ち行かなくなり受診、病院で次の生活の場を探す→この時初めて子ども（息子や娘）が登場するケースが多いと感じています。こうなるための相談窓口がわかりやすいといいなと思います。このような機会をいただき感謝いたします。
60代	男性	地域包括支援センターで相談ができたことはたいへん助かりました（母が認知症となった時に）。
60代	男性	補助金なしでは事業所お運営できないところもあり、また相談など全く乗る気はなく、利用者になれば話は別と言っている。社会福祉法人は採算が取れなければ民間法人へ丸投げしている。また事業所のスキルも低くほとんどの職員が無資格という事業所も見られます。一番の無駄使いは認知症カフェ！介護職の0Bを集めてそれらしく運営している。静岡市内●●（企業名）。
60代	男性	認知症ではないかと思う時、まずどこに相談すべきか？認知症のための施設について相談したい時、どこに相談すべきか？
60代	男性	認知症の相談先で民生委員や自治会長にきても困ると思う。
60代	男性	早期発見のできる窓口をわかりやすく明示してほしい。健康診断時でも確認できる体制があれば安心できる（年に1回では不安があるが）。通院が必要になる場合の費用補助をしてもらいたい。まずどこに行ったら良いかわからない。
60代	女性	認知症だけでなく病気になった時に（困った時に）どこに相談すればいいかわかるリストのようなものがあればいいと思います。行政という味方がいると思えるととても心強いと思います。
60代	女性	2年前、父が認知症になりました。最終的には施設入所でしたが、あっという間に症状が進み、介護する母、その他家族も振り回されてしまい、本来の接し方が十分でいなかったと反省します。父らしく生活させたいと自宅で介護していたこともありましたが、いつも近くにいる母は疲労して大変でした。「入所」までいかなくとも、一時預かりシステムや常に相談に乗ってくださる人が身近にいればもう少し負担が軽くなっていたかもしれません。その他地域ぐるみでのサポート、見守りが広がっていけば良いと思います。
70代以上	男性	困った時の手順・連絡先！どうしたら良いか？とか明確に知りたい。
70代以上	男性	気楽に気安く相談できる組織
70代以上	男性	これからますます認知症が増えると思います。県・市・自治体のサポートが必要となってきます。また家族に認知症があると、苦勞が耐えがたいと思います。結局周りの人は他人です。いろいろな面でまだまだ不足しています。包括支援センター、社会福祉事業団などありますが、土日・祭日は休みで、いまいち頼りにならない気がします。
70代以上	女性	相談窓口を増やしてほしい。
70代以上	女性	年と共に物忘れが多くなりましたが、この症状も認知症の一つになるのでしょうか。調査票中の用語説明のページで、問7、問12の相談先がいろいろありますが一つにまとめたものはあるのでしょうか。

5 認知症に関する診断・受診について

年齢	性別	5 認知症に関する診断・受診について
10代	男性	認知症は早期発見・対応・予防が大切だと学校でやった。また、若年性認知症は若い年代でも発症することがあるらしいので、もの忘れ検診の対象の年代（65歳以上）のラインを引き下げても良いと思った。
20代	女性	認知症度の判定が、検査から決まるまでが長いと思う。
20代	女性	毎年の健康診断などである程度の年齢を越えたら認知症に関する検査みたいなのがあるのかな。あったら若年性に関してはわかったりするのかなと思う。既に実施されていたらすみません。
40代	女性	あれ？と思った時に本人への伝え方や病院の受診の仕方がもっと普及すればいいのと思う。特に本人が認知症を認めない場合の病院の受診の方法など。
40代	女性	今現在、不安になりいろいろと調べていても発症してしまったらそのことも忘れてしまうことに不安を感じています。「その時」のために家族で話し合うことが大切だと思っ ていながらあまり話はできていません。高齢者だけではなく40代50代の健康診断の中 に、認知症に対する項目があっても良いのかなと思っています。
40代	女性	運転する方には医療機関で認知症の判断をしてほしい。高齢者の運転する車の事故が減 るように啓発活動をしてほしい。
40代	女性	自分の親が認知症になり始めているかもしれないという不安があるが、どんな病院へ行 けばいいかわからないし、自覚のない人を病院へ連れて行くのは難しいと感じてい る。どのようなタイミングで認知症の診断がされるのか、早期発見のサインはどこにあ るのか、身近な問題だと感じます。
50代	男性	安い金額で検査ができることが良いのではないか。対策を周知していただきたい。
50代	男性	どの程度の物忘れが認知症なのか判断できません。
50代	男性	誰にでも起こることではあるが、外見からはわかりづらいため理解されにくいと思いま す。さらに軽度、重度もわからないためたいへんですね。脳のCTなどで客観的に判断で きるようになれば良いと感じます。
50代	女性	周りに認知症の人がいないのでよくわからないが、自分がなってしまうという不安 があるので検診の内容に認知症の検査なども加えていただきたいと思います。
50代	女性	自分は子どもや配偶者・甥・姪がいないので、認知症になった時に（気づいたら物事の 判断ができなくなった時に）どうになってしまうのだろう、と想像するとぞっとします。 そうならないためにも60代くらいから定期的に認知症の検査を受けたいと思うので すが、どこで受けられるのか、そもそもそのような制度があるか知りません。早期 発見できるような仕組みがほしい。教えてほしいです。
50代	女性	老老介護している方々のどちらかが認知症になった時の不安。若い人の認知症は変化が わかるが高齢者の認知症の見分け方がわからず手遅れになることがある。見極めが難し い。
50代	女性	自宅付近で受診できる病院を探しました。予約をするのに数か月待ち、介護認定が出る まで半年以上かかりました。申請時よりも症状は進み、認定後すぐに変更申請を出しま した。デイサービス等利用の際、仕事・生活面全てにおいて「この待ち期間」はあまり にも長く、本人・家族にとってとても苦しく大変でした。施設選びも金額で断念せざる を得ない。事務作業をスムーズに（病院や先生により大差が出ないように）。家族（介 護者）の悩みを話せる場所、もう少し早く知っていればと思いました。
50代	女性	義父、義母の介護認定を受けるのにずいぶん待ちました。どんどん症状が進み、通知が 届くのも待ち、亡くなってから届いても……。事務作業が大変だと思いますが、一日一 日待ったなしです。家族で協力できる人ばかりではないので、お金のない人はどうした らいいのでしょうか？

年齢	性別	5 認知症に関する診断・受診について
50代	女性	年代的に更年期に入っていて、物忘れ、集中力低下、記憶力や判断力が低下してきていると思います。物忘れと認知症の区別や進行している判断がわかりにくい。相談や受診するタイミングが知りたい。年に一度の健康診断で認知症とわかるのかどうかも気になる。国や県、市からの支援やサポート体制がどのくらい充実しているのか経済的にも精神的にも不安である。今まで年金・税金を納めてきましたので、安心した生活ができることを望む。
50代	女性	認知症が疑われる症状を出入りのヘルパーさんが感じたら、家族に認知症専門医への受診を提案していただけると前に進みやすいと感じる（第三者からの意見の方が本人が受け入れやすく、家族内でのめごとが起りにくいと思われる）。
50代	女性	高齢者に対して認知症検査の義務化と検査費用の補助、早期発見、早期対応の体制を強く望みます。
60代	男性	認知症の検査などで暗記テストのようなものがあるが、元々暗記が苦手な人にとってこのようなテストで認知症の疑いを持たれるのではないかと不安である。
60代	男性	自分でも若年性認知症かと思うことがあり、専門医に診てもらった方がいいかと思うこともあり、脳トレなどもやった方がいいかと思う今日この頃です。
60代	男性	会社で行っている健康診断の項目に早期発見できる何らかの検査などでも取り入れた方がいいが、自分が支払う医療費以外で行ってほしい。物忘れと認知症の違いをもっと明白にわかりやすくメディアで取り上げてほしい。
60代	女性	認知症の診察を受けさせたくても本人がかたくなに拒否した場合、病院に行くこともできないので自宅で診察などできる病院があれば教えてほしい。
60代	女性	無料で認知症の検診があると良いと思います。
60代	女性	昔より情報が入りやすくなっている世の中です。自分も高齢のグループに入るところなので娘達に迷惑をかけたくない気持ちが強いです。少しでも早期発見を心掛けていきたいです。健康診断のように定期的に自分の状態が見れたら良いですね。読みづらい字ですみません。
70代以上	男性	特定検診の中に認知症の検査も入れてほしい（MCI検査など）。
70代以上	女性	もの忘れ検診、気楽にできるように広報や新聞などに時々載せてほしい。ゲーム、パズルのように。
70代以上	女性	もの忘れ検診を実施していることを知りませんでした。受けるためにどうしたら良いのか知りたい。
70代以上	女性	年を取るにつれての物忘れと認知症による物忘れの境がよくわからない。90歳以上になると（人によっても異なるが）そのあたりのことはしかたないと思いますが。デイサービスなど利用しながら生活してもらえれば良いと思いますが（介護保険などありがたいです）人付き合いが嫌いで、どうしても行きたがらない人は困るなあ……と思っています。

6 認知症に関する情報を得る場・講座について

年齢	性別	6 認知症に関する情報を得る場・講座について
10代	男性	学校などで講座を開く。
10代	男性	周りに認知症の人がいないと症状もわからないし接し方もわからない。見た目が普通なので特別変なことがなければ気付かない。幼稚園から高校まで老人ホームやグループなどと授業として交流していかなければ関心を持たないと思うので取組を考えてほしいです。知らないことを知らないまままで終わってしまいそうです。
10代	女性	私は高校生で医療のことにに関しての知識はゼロです。ですが、自身が認知症になる可能性は誰にでもあり、知っておくべきだと思います。なので、私達学生が認知症だけでなく、病気の種類を学べる機会があったらいいなと思っています。
10代	女性	同居していない親族の中に認知症の祖母がいました。施設に入っていて会うのは月1程度だったので楽しく会話ができたけれど、一緒に暮らすことを考えたらとても大変だと感じてしまいました。もっと認知症の人や家族の負担が減らせるような取組が必要だと感じます。また、認知症についての知識が足りないと思います。知識を身に付けるためのイベントを普及させることが大切だと感じます。さらに、自分自身も認知症になる可能性があることを理解して生活したいです。
10代	女性	認知症に関するアニメなどを作って学生たちにわかりやすく情報を発信してほしい。
10代	女性	認知症という言葉は多くの人に知られていますが、詳しい内容や本人以外の人達がするケアについては私自身知識がなく、同じように特に若者は知識が少ないと感じます。そのため多くの若者が正しい知識を得られる場を増やした方が良いと感じました。
10代	女性	学校や美術館など誰でも立ち寄れる場所に認知症について楽しく学ぶことができる施設などがあったら認知症についてわかることができるかなと思いました。
20代	女性	若年性認知症について知っている人が増えてほしい。自分や周りの人で物忘れが多くなったり悩んだ時にこの疾患かもしれないと思えばこのことで自分のせいだと思わず病気かとも思い、受診することができる。少し楽になって対処の仕方がわかるため。
20代	女性	周りの人、自分に近い人が認知症になってしまった時のために何かできることはないか、探していきたいと思う。若い人達は認知症についての知識があまりないと思うので、目に入るようなものがあればいいと思います。
20代	女性	自分自身が20代後半だが、物忘れ等が多くなってきて認知症の方はいつからなっていたのか、この年代の時はどうだったのかなど気になる。
30代	男性	若年性認知症にかからないか不安である。親が認知症にかかってしまった場合、支援方法がわからない。市主催でも民間主催でもどちらでも構わないが認知症について学べる機会があれば参加してみたいと思った。
30代	男性	両親が高齢になってきているので、認知症の予防方法や認知症の診断ができる機関、認知症の人の家族のサポート体制などを知りたいです。静岡市でどのような取組をしているのかは全くわかりません。
30代	男性	認知症にならないためには何が必要なのか。健全な食習慣なのか。人との繋がりなのか。予防プログラムとして認知症にならないための学びができれば良いのかもしれない。もし認知症の人に会うことがあれば話をしてみたいし傷つけないし幸せであってほしいと思います。
30代	女性	認知症＝高齢者というだけではなくて若くてもなることがある「若年性認知症」についての知識をより多くの人に知ってもらうことが大切だと思います。そして、予防できる取組があることも教育機関で教えてほしいです。まずは自分の家族が認知症になってしまった時の正しい対応を知られたら少しは変わってくると思います。
30代	女性	知識が足りないと思います。そのため正しい理解をしていないため、正しい知識を得られる機会がほしいです。
30代	女性	認知症は年齢を重ねていくと、多少なりとも出てくるものだと思います。ただ、今の自分は知識もなく相談する場所も限られています。もっと身近なもの（風邪のような）のような感覚で誰もがなる可能性があり、誰もが対処できる方法を知っていると良いなあとと思います。

年齢	性別	6 認知症に関する情報を得る場・講座について
30代	女性	自分はどのように症状が出るのかわからない。教員として家族が認知症になったという子どものケアについて知りたい。
30代	女性	実際に接することがあったが短時間だったので（趣味の仲間70代）優しく接することを心がけた。日に日に道がわからなくなったり車の動かし方がわからなくなったりする姿を目にして、別人になっていくのが悲しかった。どうサポートするのが良いのか知る機会があると良いと思う。自分自身や親・祖父母もいつなるかわからないのが怖いと思う。予防できるならしたいと思う。
40代	男性	認知症に限らず、お金の話やいろいろなことを小学校や中学校あたりでしっかり勉強として取り入れてほしい。
40代	女性	希望者だけが講習を受けるだけではなく、学校や職場での講習を行い、受講することを義務とする。
40代	女性	認知症の方に携わる仕事をしていて感じることは、ご家族が認知症になって初めて不安などを抱える方が多いことです。認知症の普及啓発イベントや知識を学ぶ講座が催されていますが、出席人数が少ないように感じます。まずは認知症について興味を持ってもらえるような発信をしていくことが大切でないかと考えます。
40代	女性	富士市で1人暮らしをしている母が、神経系の難病から認知症が発症し、4年間の介護生活から入院をきっかけに施設入所になりました。子育てとのWケアでフルタイム勤務を続けていたため、月2回様子を見に行き何かあるたびにヘルパーさん、デイサービス、宅配弁当からの連絡をもらい、対処してきました。頭がパンクしそうなほど、やらなければならないことがあり、とてもつらかったです。経済的にも厳しかったため、施設入所はしていませんでした。そんな中で認知症介護経験者からの情報をもらったのですが、認知症カフェに行くところまではできませんでした（平日勤務のため調整しづらかったのだ）。介護経験者からの情報を聞ける場をもっと広げてほしいです。
50代	男性	認知症について知っておきたい気持ちはあるが今のところ身近で認知症になった方がいなくて知る機会がなかった。ただそうなるからでは遅いと思うので日頃から認知症になったら・ならないための予防等について学ぶ意識を高められるような環境が必要だと思います。知りたい、知っておくべきだとは思っているけど、まだいいや……、また今度……。そんな気持ちで先送りになっている自分が心配です。
50代	男性	認知症についても相談場所、診察できる医療機関、予防のための取組などを目にする機会が少ないので、認知症についての広報活動、予防啓発イベント、気軽に参加できる取組も必要と思います。
50代	女性	認知症の知識を学ぶところや見守りサポーターの数が少ないと思います。認知症に対する基本的な知識を学べる場所を増やしてほしい。それと認知症予防ができる食べ物や対策方法・生活方法なども管理栄養士さんなどから話を聞ける場所があればと思います。
50代	女性	認知症であることをご近所に話せるような間柄の方のサポートはしやすく思うが、内緒にされていたり、見た目では判断しづらいことが多いので、協力をしたいと思っていてもなかなか難しい。将来、自分もなり得ると思うと、協力できることをできる範囲でやりたいと思う。どんなことができるのか知る講座やサポートの場を広報していただけたら良いと思います（すでにあつたらすみません）。
60代	男性	認知症のことについてはよく耳にしますが、幸いにも身近なところで認知症の方がいないので、情報のみで現状や実態はあまり詳しくない状況です。まずは、認知症にならないようにできることをやっていきたいと思います。認知症の勉強会など自治会などで定期的にやっていただければ参加したいと思います。認知症の予防や認知症患者への対応、家族への（家族としての）対応ほか、なかなか難しい現状もあると思います。教えていただける機会があれば嬉しいです。
60代	女性	もし災害時、避難所に認知症の「自分」「家族のひとり」「他人」がいることになった場合、肩身が狭くならないよう普段から「普及啓発、知識を学ぶ」機会があつたら精神的リスクを減らし避難所生活がしやすくなるかも。そのためにも身近な場所でイベントや講座があつたら良いと思います。

年齢	性別	6 認知症に関する情報を得る場・講座について
60代	女性	物忘れや今までに一度にいくつものことができていたのにできなくなった自分が不安であること。主人の介護と共に2人で認知症になったら……の不安がある日々です。講座や講演の開催を要望します。後期高齢者の夫婦が2人で認知症になるのは怖いと思う。そうなった時は……サポート体制（相談機関?）、その前にケアマネジャー等、介護体制の充実でしょうか？
60代	女性	予防のためのプログラムとして各地区の定期的なウォーキングや市民講座の充実があれば参加したいと思います（静岡型プログラムとしてではなく）。
60代	女性	世間ではまだ認知症に対する偏見があり認知度は低いです。市などで講座を開く。介護施設に入所したくても高額で入所できない。老老介護など。
70代以上	男性	現在ちょっとでも物忘れをすると家族に大丈夫と非難（心配）されるので馬鹿にされている気分になる時がある！一般に認知症の知識がないのか得る機会が少ないのではと思う。特に家族の中の40～50歳若者が知識を得るのが必要です。新聞やテレビ、広報等に定期的に出すようにすれば良いと思います。
70代以上	女性	知人が認知症になり76歳で施設に入所しています。どの程度で認知症と気づけば良いのか。家族にどのように伝えるかで悩みました。もう少し認知症を知る場所があったらと思います。他人事ではないことを日々思っています。
70代以上	女性	知り合いに親御さんが認知症で施設に入っている方がいます。私も将来認知症になったら施設に入れてほしいと娘には話していますが、実際施設に入るのは難しいイメージです。在宅で介護をされている方の状況を教えていただける機会があればと少しだけ思います。

7 地域や社会における理解・支え合い

年齢	性別	7 地域や社会における理解・支え合い
10代	女性	認知症について知ることができる講話を開いたりポスターなどを作ってまちなかに掲示することで人々の認知症への理解を深め認知症患者を尊重する社会になってほしい。
20代	男性	寄り添える環境が続くこと
20代	女性	転倒防止のため歩道の整備（現状ボコボコしてたりしてつまずきやすい）。認知症カフェ等の開放的な交流の場が必要。市のサービスとして弁当業者等と連携し、自宅に弁当等届ける（定期的な見守り体制確立。安否確認）。
20代	女性	アンケートに回答したことで改めて自分が認知症についてあまりわかっていないと感じた。珍しい病気ではなく自分や家族、誰にでもなり得るのでいろいろと学んでみたいと感じた。そして改めて家族とも自分や周りが認知症になってしまった時のことを話してみたい。できる範囲で認知症の方やその家族が尊重され生活しやすい地域になっていると良いと思う。今のうちからできることも知りたい。
20代	女性	まだ周りには認知症の人はいないけれど、認知症の人もそうでない人も毎日幸せに過ごせる街になったら嬉しいです。
20代	女性	認知症はいつ誰がなるかわからない。認知症になってしまった人でも働けるような場所があれば良いと思うが、地域の人や街でサポートしてまずは温かい街でありたい。もっと診察できるところや予防や薬が誰でも明確にわかりやすいと、なってしまった時に助かると思います。
30代	男性	1人暮らしの認知症高齢者が今後増加することは間違いないので、地域による見守り体制の強化や認知症高齢者が安心して暮らせる住宅環境の整備をさらに進めていく必要があると思う。近所に1人暮らしの認知症高齢者がいるかわからない。知らないので。火の不始末などのリスクがあるのかないのか不安を感じる。
30代	女性	いつ自分が認知症になるかわからないし、家族がいつなるかわかりませんが、介護する人はすごく大変なイメージが強いので、少しでも介護する人の負担を少なくできるいいなと思います。認知症は年配の方だけではなく若い方でもなる可能性があり、それを理解していける世の中になることを強く願っています。
40代	男性	町内会（自治会）が機能している地域（年に数回の定例会以外に町内会として祭りやイベントで地域活動がされている地域）なら周囲の理解を得ながらその人らしい生活が送れるが、新興住宅（マンション）では人間関係（人付き合い）が薄く、相談やサポート（地域）が難しいと考える。民生委員の充実を（手当も含む、若返りも）しなければならぬと思う。
40代	男性	地域での活動で少しでも認知症について理解を深めるきっかけがあるといいなと思います。
40代	女性	親や家族・自分自身いつ認知症になるかわからない。若年性もあるというのは知っているがまさか自分が……。ただ最近思い出せていないというだけで病院に行ったり相談もしない気がする。早期発見できるなら早く知りたい。家族でもしなってしまう場合、家族だけで見守ったり支えたりするのはかなり大変だと思うので社会全体で見守ったり助け合える優しい社会になってほしい。なりたくて認知症になる人なんて1人もいないので。支援を。
40代	女性	認知症を予防できるのだとしたら、日頃から心がけること、食事・運動の内容など、具体的に市民にも情報発信したりすることは大事だと思います。同時に認知症は誰もがなる可能性があることを全ての人が理解し、偏見や差別のない社会になればいいなと思います。また、認知症の人が感じている思いなど知る機会が増えたらいいなと思います。「今を生きる人」と表現されたりしますが、1人の人として尊重される社会になればいいなと思います。
40代	女性	認知症の方の行動にも意味があることを尊重できる人が増えたら良いと思います。認知症だからとその方の思いなど傾聴しない人が減ったら良いと思います。
50代	男性	私の知る認知症の方は、本人は認めず自分が正しいと思い行動しているため、家族や周囲に迷惑をかけている。家族の助言も聞かず病院にも行かない。認知症を社会として認める理解ができなければこんな人が増えていくと思い不安である。

年齢	性別	7 地域や社会における理解・支え合い
50代	女性	認知症の人が地域で暮らしていくためにはまだまだ大変なことだと思う。問題行動等が目立ってくると特に1人暮らしの認知症の人は迷惑がられ排除されてしまっている感じがする。
50代	女性	とても身近な問題でもっと情報がほしいと思ってます。近所にも認知症の人が数人いて地域で協力して情報を共有し、見守るようにしています。いずれ私自身も認知症になるかもしれません。今からできることなどもっと知りたいです。
60代	女性	認知症の人であっても周りの人の協力・理解により安心して本人の望む生活を送ることのできる世の中であってほしいと思います。
60代	女性	認知症を発症するきっかけは100人いれば100通り。いつ何時から起こり始めるのかわからないことが怖いです。啓発や予防プログラムも個々人に沿っているのか考えると課題だなあとつくづく思いますので、まずは向こう3軒両隣……に気を配ってみようと思います。推進課の皆さま、静岡市のために頑張りましょうね！
60代	女性	認知症は程度の差こそあれ避けて通ることはできませんよね。でも前向きに明るくとらえて“なんとかなるさあ”の精神がお互いに必要なのでは？感謝の念を忘れず過ごしていきたいと思います。
60代	女性	高齢者の人口も増加と共に独居の方も多く感じています。地域との関わり方がいまだ希薄に思われます。なお、施設なども少なく、条件が厳しく入居（入所）も困難になっています。
60代	女性	認知症になっても人としての尊厳が守られるべきだと思うし守ってあげたいと思う。そのためにも介護する人が決して孤独になることのないよう社会でサポートする仕組みが充実することを願います。
70代以上	女性	「物忘れ」と「軽度の認知症」の判断が難しいのでは。軽度の認知症であれば周囲の見守り、助けでなんとか生活していけます。そういう方はプライドもありなかなか施設や通所へ誘うのも難しい。でも多くの人との関わりが元気で暮らせる基盤だと思います。月2回のS型等ありますが、もう少し増やすとか地域ではなく町内規模で参加できる場所があればと思います。

8 認知症の人を介護する際の困りごと

年齢	性別	8 認知症の人を介護する際の困りごと
20代	女性	病院で看護師をしています。軽度の認知症やもともと穏やかな性格をされていたり、周囲の関わりが上手（例えば、サービスを受け入れ助言をもらう等）ならば、比較的本人様の意思決定が尊重されることが多いと思います。私の祖父もそうですが、レビー小体型認知症などの場合は、攻撃的になることも多く、実際に何度も警察沙汰となり今は半強制的に施設に入っています。働いている病院でも、そういった方々はできるだけしない方がいいとわかっているにもかかわらず急性期は身体拘束せざるを得ません。日本でも、ユマニチュードの考え方が広がるといいと思っています。実際、人員も時間も足りませんが……。静岡市の取組ではなく私個人の考えで申し訳ありません。
30代	男性	介護職としてお金をもらっている以上は仕事なので割り切りますが、心の叫びとしては認知症とは言え言葉が通じなかったり異食行為があったり、奇声を発した場合は宇宙人と会話している気分になったり動物園に思えたりするのが日常茶飯事で、働いている側も見ていて頭がおかしくなったり募集をかけても人が集まらずいろいろと苦労するのが現状です。
30代	女性	認知症に家族がなった時、思い通りにことが進まなくてイライラしてしまいましたが、いざ失ってみるともっと尽くせばよかった、向き合っただけで対応すべきだったと後悔しました。その当時、自分は追い詰められていたなあと思います。今その思いをしている人がたくさんいると思うので、その人達を支える場・時間が充実すると良いと思います。みんなが幸福で暮らせるように。
30代	女性	認知症の介護を2か月ほど経験したことがある。家に1人で置いておくわけにもいかず、外出や仕事に支障が出て、短い期間でも大変さを実感した。施設に入るまでの間、預けて見守ってもらえる場所があったら助かったと思う。
50代	男性	父親が認知症になり家にいましたが、夜外に出て行って歩いていて、どこに行ったかわからなくなり警察から連絡があったり大変でした。食べものをあさってまで食べたり家の中がめちゃめちゃになっていて家族も疲れていました。もう少しどうにかなればと思いました。
50代	女性	父は脳障害による認知症で母はアルツハイマーです。数年は大変でも私がみてきましたが、昨年より母のアルツハイマーが急にステージアップしこのままでは母の命に関わると思い、今年から施設に頼ってもらい、今では2人とも同じ施設にいます。23年前から介護していたので思うように働きにも出られずヤングケアラーでした。経済的にも精神的もつらかったです。面接の時に本人の前では言いづらいことなど多くあります。事実が伝わる面接方式を考えてほしいです。
50代	女性	認知症になった義母（夫の親）の世話をしています。主たる介護者としてはいろいろ手続きできるものの、マイナンバーカードの手続きとなると本人でなければできない。市内でも区によって対応が違うものがあり戸惑いました。今後マイナンバーカードの更新手続き時に毎月会っているケアマネジャーさんに本人と家族であることを証明していただきスムーズに更新できるよう、市（区）の判断でできるようにしていただけたら助かります。
60代	男性	認知症患者は自身に認知症の自覚がないことに問題があり、認知症という言葉を目にしただけでも拒否反応から怒った状態で口調が荒れてしまうことが多い。家族で対応できない部分は第三者が間に入ることも必要。人員の充実も。運転免許証の返納制度が進んでいるが、免許がないと生活（買物など）ができない人も多く、居住地によっては死活問題に。政府では対応が困難。
60代	男性	デイサービスを受けるのを拒む時がある。そういう時の接し方（説得の仕方）がわからない。行けば「楽しかった」として帰ってくるが……。すぐ忘れて行くのを拒むことが多い。事例など紹介してほしい。
60代	女性	親が認知症とわかっているにもかかわらず日によっていい日とわけのわからないことを言う日があるので家族もどうしていいのかわからない時があります。なるべくなら今のままの生活を送らせてあげようと思いつつ、サービスを進めていけない人もいます。私の場合はひどい暴言を吐かれ腹が立ちましたが後からあの時はおかしかったんだと気づきました。

年齢	性別	8 認知症の人を介護する際の困りごと
60代	女性	義母が認知症になり排せつや食事などすべてが自分にかかわってきた時（義父、夫と4人暮らし）誰にも相談できずつらい思いをした。しかも義父は社会的地位があったため世間体を気にして医療機関にも診せることがなかった。仕事をしながら1人で7年世話をしてくれて、申し訳ないが亡くなった時はまっとうしてしまった。
60代	女性	実家の母は聡明で社交的な人でした。友達も多く、社会活動にも積極的に参加していました。そんな母がアルツハイマー型認知症になりました。診断を受けるまで、おやっと思ふことも増えていったのですが、MCIという認識が周りの人間にはなく、加齢に伴う自然な衰えと思っていました。診断後は、一気に症状が進み、特に排せつの問題は深刻でした。診断から1年後（2023年8月）から施設で生活しています。施設の皆さんにも良くしていただいて感謝していますが、行楽好きの母が面会に行くたびに「どこか行きたいねえ」と言うのですが、外出ができないので、不憫に感じます。MCIの知識、医療機関の選択など、私達ができることはもっとあったなあと悔やんでしまいます。高齢化に伴い、認知症も当然増え、子どもの数が少ない現状では子どもの負担も大きくなります。公的なサービスなどについて、もっと知りたいと思います。
60代	女性	介護施設にて仕事をしていますが、家族の方に認知症だということを認めてほしい。理解してほしい。
60代	女性	私の母はアルツハイマーによる認知症と診断されて10年たちました。おかげさまでまだ何とか家で生活していますが、兄嫁や兄のおかげです。パターンはいろいろあり全ての人々が上手に支援を受けられるか、とても難しいと思います。まだまだ認知症ということをやんと理解している人は多くないのでは……と思います。
70代以上	女性	夫が要介護2でショートステイを利用しています。日によってベッドに1人でかけていられなかったりトイレに行くことができない（足が弱ってきている）日があり、ベッド下に座り込んでしまうと私（72歳）1人ではベッドに上げることができない時本当に困ります（日中は1人なので）。本人が家でもショートでも紙パンツの交換や着替え、髭剃りなどの日常の介護拒否がひどく暴言もひどい。ショートの方からも要介護3になっても今のまま拒否や暴言がひどいと入所できなくなると言われて困っています。優しい言葉をかけたいのに何を言っても「うるさい、出ていけ」と怒鳴られる。
70代以上	女性	義父が98歳で介護施設に入所しています。入所3年弱になりますが、その前の10年近くデイサービスのお世話になっていました。性格はおだやかな人ですが認知症になってから1年に2回くらいスイッチが入って暴言を言ったりするのを見聞きしていたので怖い時もありました。自宅介護にはやはり限度がありますね。義母も98歳で入院・介護を受けて8年になります。もうすぐ二人とも100歳が近いです。
70代以上	女性	家族が恥ずかしいとばかり考えて治療が遅れてひどくなるのを見ていられない。
70代以上	女性	亡父が車を運転して接触事故を3回起こした。相手から連絡があって初めて知ったが本人は全く覚えていなくて、事故を起こした認識がないので運転をやめようとならないので大変でした。家族が警察に免許を取り上げてほしいと言ったが警察には権限がないと言われた。最近の高齢者の事故のニュースを見ると明日は我が身と思う。もっと対策を。結局家族も巻き込まれることになります。
70代以上	女性	認知症になったら口座凍結します。対策：金融機関の信託（維持費がかかります）、後見人制度（家族がなるのは難しい。後見人の変更は不可能、後見人報酬2～6万）認知症は家族全体の生活を変えてしまいます。介護保険を使うにも『ただ』ではありません。施設は15～30万かかります。それが10年20年続きます。早めに家族会議をして方向を決めておいてほしいと思います。

9 経済的負担について

年齢	性別	9 経済的負担について
20代	女性	少子高齢化が進み、高齢者の1人暮らしが増加しているため頼れる人がいなかったり経済的にもとても心配を感じる。
40代	男性	補助金を充実させてほしいです。
40代	女性	全国的なのかもしれないが、よく町内放送で耳にして驚いた（静岡移住歴10年）。夫の母も親戚も認知症で、話を聞くとかなり大変そうだった。結局自己責任（家族の負担のイメージ大）。金銭的に困っていなかったからまだこのくらいで済んでいたのだと思った。完治の取組を一刻も早く一般に広めてほしい。そして本当に困っている人、ちゃんと通院している人は無償など援助がほしいと思う。話はずれるが生活保護など困ってない人がもらい、困っている人はもらえない・もらいにくい制度、シングルの子育て、主婦という立場（共働き母より下）など市や国の扱いに立腹することがある。ゆえにこちらでもきちんと対策をしてほしい。
40代	女性	もし親が認知症になってしまったらどうしたら良いのかわからない。日中、家に1人にさせても平気なのか、認知症のための施設は静岡市にあるのか、利用料の補助があるのか。一番は金銭面での不安が大きい。
50代	男性	脳疾患により私が31歳の時から母（約10年後死亡）が、10年くらい前から父が80歳で発症し6年後に死亡、共に苦労は家内にさせてしまいました。私は経済的にかなりの負担。母の時には介護保険もないので約10年間で2千万円は使用、結果として現在貯蓄もなく家族にはかなりの負担をお願いしています。社会全体での制度を決める際は実体験をした方々（私よりもっと苦労されている方が多いと思います）の意見を聞いてください。
50代	女性	母が認知症になり数年前に介護施設に入所させるため実家を手放すことになってしまいました。お金があれば実家を手放さずに済んだのですが、お金がないため仕事を辞めるわけにもいかず、介護施設にお願いしています（とにかく手続きが大変でした）。姉がいますが一緒に住んでいた姉も糖尿病を患っており、私は自分の家族がおり、子どもたちは成人していますが教育・住宅ローンもあり全く金銭的余裕はありません。病気の姉のところにも通いながら母の面倒を見るというのは不可能です。せめて子育てだけでもお金がかからなければ良いのですが、自分の子どもが年を取った時どうなっているのか心配です。※ケアマネジャーや施設の人にも相談しましたが、お金がないから相談しているのに、お金がどうにかならないかと言われました。相談した意味がないです。
50代	女性	本人の身体の安全の確保。家族が安心して働くことができる、または金銭の心配がない仕組みを整えば、負担が軽くなると思います。
50代	女性	経済面のフォロー。市などに相談しても手続きなどが多くてすぐに対応してもらえないことの不安。もう少しスムーズに簡潔にサービスを受けたり相談することができるの良いと思います。
50代	女性	在宅で支援している家庭（家族）に給付金などの支援がほしい。
60代	女性	認知症の人を家で介護するのはとても大変でストレスがものすごくたまると思います。介護施設へ入居すれば家族の負担は楽になりますが、金銭的に大変です。それで我慢して家で介護している人はたくさんいます。家族へのサポートはもっとあっても良いと思います。
70代以上	男性	医療費のことが心配になる。介護保険の使い方がわからない。
70代以上	男性	認知症になった時の家族にかかる負担と治療費の金銭の問題が心配です。
70代以上	男性	経済的負担があるので支援をお願いしたい。

年齢	性別	9 経済的負担について
70代以上	女性	認知症になった母を介護していて精神的にも体力的にも本当に大変でした。私が不治の病にかかり施設を利用させていただき、いろいろな制度も利用させていただきましたが、経済的な負担は大きかった。施設に入らなければ精神的にも体力的にも苦しみ、入所（施設）できれば経済的に苦しみギリギリでした。夫（家族）にも話せない気持ちを聞いてもらえる第三者が近くにいてくれたらと何度も思ったことがありました。
70代以上	女性	病院、施設などの経済的負担の軽減。

10 医療・福祉について

年齢	性別	10 医療・福祉について
10代	女性	認知症に限らず介護している人、されている人どちらも環境が良いとは言えないと思う。高齢化ですぐに施設に入れなかったり介護職の人手が足りなかったりすることが課題。まずは環境を整えないと人は信頼できず頼りたくても頼れないと思う。
20代	女性	病院で働いていますが、年々認知症患者さんが増えており、日々とても大変です。認知症患者のご家族も自宅での介護等が困難となり患者さんご本人を自宅で1人にしたり「ずっと入院してほしい」「自宅に帰ってきてほしくない」と訴えたりすることも多いです。病院はすでに逼迫しています。早急に現場を助けるサポートや制度が普及してほしいです。お願い致します。
20代	女性	認知症の人に対する取組よりも認知症の方達と接するお仕事をしている方達への取組に力を入れるべきと考えます。給料・人手の問題など、施設側に余裕ができれば認知症の方にもっと手厚い対応ができるのではないのでしょうか。
20代	女性	認知症の方、そのご家族の負担が大ききように感じる。その方々が見放されたと思わないような世の中にしたい。初期症状でも安心して受診できるよう、病院は快く受け入れてもらいたい。そのためには医療関係者さんの負担も減らさなければならない。まだまだ認知症について知識不足だと思うので、このようなアンケートをいただき改めて考えるきっかけをもらいました。ありがとうございます。
30代	男性	認知症に限らず、過度な延命治療、延命投薬、サポート、予算配分をやめていただきたい。人として、いつ死に向き合い尊厳をもって亡くなれるかを取り組んでもらいたい。
30代	男性	ケアマネなど認知症に対して介護度の設定に個人差があるように感じる。一定期間を設け介護度の改定や科学的根拠に基づいた介護度の決定をしてほしい。
30代	女性	元介護士として特養にいました。認知症になると罹患者も苦しい思いをするのは確かですが、一番はご家族と支える人達だと感じます。仕事かもしれませんが、叩かれたり、眼鏡が飛んだり、噛まれたりと従事者が一番苦労しているかと思えます。特に給料面がこのままだと介護士は減る一方です。男性は結婚できないと言っているのをよく聞きました。認知症の方への目を向けるのも大切ですが、現場に目を向けていただけるとお願い致します。
30代	女性	地域のケアマネさんが足りていないと思いました。祖母が認知症を発症した初期、家族もみんな仕事をしていて祖母を見守る人がいなく、施設へ見学に行っても祖母は行きたくないと言って、どうすることもできなかった。見守りのヘルパーさんなどいらっしやったのか？よくわかりませんが、ケアマネさんも1ヶ月に1回、数分くらいしか話をすることができず、家族で途方に暮れました。
30代	女性	身近な人が介護のストレスを抱えている。介護する人自身のケアやカウンセリングなどもあると良いかもしれないと思うことがある。
30代	女性	静岡市へは転入してきたので取組の具体的な様子はわかりませんが、認知症患者を支えるスタッフさん達が報われるようにしてほしいです。
30代	女性	「認知症」という言葉が広がってきたように思います。以前特養で働いていましたが、認知症の利用者の対応を含む業務に疲れ退職しました。主旨とずれていたら申し訳ないのですが、サポートする人達、従事している方々へもう少し手厚く資金面・精神面共にサポートしていただけたらと思っています。
30代	女性	認知症が増える原因は食品添加物や日常生活の中にあるたくさんの毒によるものと思う。みんながそれを知るべきだし、なることよりもならないようにすることが大切。今の時代に近所で助け合うなんてハードルが高すぎる（本当はそうありがたい）。みんなが幸せで豊かに生きられるように変わろう。
30代	女性	看護小規模多機能施設で働いています。在宅介護がすすめられていますが、今の社会ではご家族の負担がとても大きいなあと感じます。かといって施設でうけおえる介護にも限界があります。市政でどうにかなる問題ではないと思いますが、介護にかかる費用、また介護に携わる職員の配置設定基準を多めに設定する等の見直しをしていただけると家族も現場もより良い介護ができるなと感じます。私は仕事ですがご家族は大変だと感じます。

年齢	性別	10 医療・福祉について
30代	答えない	認知症に対して化学物質過敏症や電磁波過敏症の因果関係があるのかデータなど開示してほしい。なければデータを集計して開示してほしい。化学物質過敏症の人は有害な化学物質によって安心安全に病院など公共施設（バスや電車を含む）利用が困難なため認知症になった際でも安心して病院や介護施設やサービスを受けられるようにスタッフの無香料化や有害な化学物質を使用しない施設等を増やしてほしい。また正しい知識で理解者が1人でも増えるよう香害や化学物質過敏症への対策も切に願う。よろしくお願いします。
40代	女性	支える側にも生活があるため、それを含めたサービスや介護施設を利用できるようにしてほしいです。お金がかかるとよく聞くので、そういう面でも良心的であれば良いと思います。
50代	女性	家族の負担が大きいので、家族が見るのが当たり前の状況が変わると良いと思う。介護サービスの充実を望みます。介護職員のお給料が上がると良いですね。
50代	女性	介護職員不足・離職を防ぐような政策、補助がもっとあると良いと思う。
50代	女性	介護認定が取りにくくなっているのではないかと。介護1にならないとオムツ券がもらえないのは家族として結構経済的負担が大きい。支援1・2でも出してほしい。特養の施設を増やしてほしい。
50代	女性	介護職の人材不足
60代	男性	介護や福祉に関わる人の給料を上げる。
60代	男性	過去に家族が病気で寝込んでから認知症発症でした。動き回れなかったので介護は認知症により大変な思いはありませんでした。認知症のリスクは様々だとは思いますが、動き回れる人の認知症や寝たきりの人の認知症など、タイプ別の割合がわかればもっと備えやすくなるように思います。
60代	女性	診察できる病院が増えること
60代	女性	問12に書いたように、血圧、コレステロール、血糖値……など年齢や体型に応じて「正常値」を示すべきだと思う。特に若者と同じ130まで血圧を下げて、脳に酸素が行かず認知症になってしまうケースがあまりに多い。心療内科にも安易にかかれる風潮がかえって薬コントロールから抜けられず、自己コントロール不能になったり、薬の副作用が出て脳がやられてしまうケースも多い。医療は薬投与を細分化（年齢）し、慎重にしてほしい。
60代	女性	自宅で介護するのは大変でした。お金があれば最初から特養ではなく有料老人ホームにと思いました。職員の方はよくやってくれたと思いますが、もう少し職員の数、給料が良ければ介護職に就く人も増えてくれると思います。
60代	女性	認知症専用のヘルパーさん
60代	女性	家族が介護する家制度の延長といった今までのボランティア前提のような状況が続いている。家族ができない大変なことを介護職の人が担ってくれるのだから、ちゃんとした報酬を払うべき。資産を持っている高齢者は相応の負担をすべき。
60代	女性	今後増えていくと思うので介護介助スタッフの増員を希望したい。一人に対する関わる時間が短いので人員を増やすことによりスタッフの負担も減り離職などが減らせられるか。

11 介護施設について

年齢	性別	11 介護施設について
10代	男性	認知症になったら苦しむのは家族だと思う。認知症の人が入れる施設の充実を市の施設として安く入れるところを作ってほしい。
10代	女性	私の祖母が認知症の祖父をみていますが、認知症だと一日宿泊できる施設がなく、皆で旅行に行けないので、認知症でも宿泊できる施設があれば、祖母も一緒に旅行ができて良いなと思います（宿泊を頼もうとしましたが、自分のことは自分でできなければダメと言われた）。
20代	男性	グループホームなど増やす方向にしてほしい。
20代	女性	同居の祖母が認知症でした。面倒をみていたのは親でしたが、施設の費用も高いと聞きました。軽度でしたら普段通りに近い生活ができると思いますが、お互いつらい思いをするのであれば施設へのハードルを下げて費用ももっと少ないと良いと思います。販売業をしていますが、認知症と思われる方に理不尽に怒られた経験もあり、怖いです。全ての方が楽しく暮らせるよう、お金がなくてもサポートしてくれる体制を希望します。職員の皆様いつもありがとうございます。
20代	女性	認知症の方のグループホームの数を増やしてほしい。職員の数も増やし待遇も良くしてほしい。しかし無資格で採用も増えている分、現場で事故も増えているので事前勉強が必要だと思う。
30代	男性	充実した介護施設は入居費用が高く、また入居待ちが発生している印象を持っているため、改善していただくと安心します。
30代	女性	認知症は家族の負担が大きすぎる。事前にそうなった場合の自分の希望を話し合ったり、入居できる施設を考えることをあたりまえにしておきたい。認知症になったら施設に入ることが当たり前になった方が家族の罪悪感も減って良い。
30代	女性	認知症をしっかりと看られる施設（病院、介護など）が非常に少ない。病院は施設基準を満たしてるだけ。しっかりと看られる施設（なんでもいいので）を増やして最期まで本人や家族があたたかく穏やかに過ごせる場所をもっと増やしてほしいと思います。
40代	男性	どんな状態の人でもすぐ施設に入れるようにしてほしい。
40代	男性	自分の家系では祖母及び叔母に認知症の症状が出ているが、自分の遺伝では男系で祖父、叔父では出ていないので、病気がきっかけで出るのではないかとと思っているが、入る施設の充実を望みます。近所の認知症の人の入所の苦勞を聞いたため。
40代	女性	認知症になった方の家族を見ていると、自分の時間がとても短く交流の場に行くこともできないのでストレスが強いと思います。自分は家族にストレスをかけたくないので、介護施設を充実させてもらいたいです。
50代	男性	認知症患者を含む介護施設を充実してほしい。家族が仕事を休んだり辞めたりしなくて済む体制を作ってほしい。
50代	男性	特別養護老人ホームの充実
50代	女性	昼間運動をさせることができれば夜寝られる。でも夜間も不穏になった時の対応が家族では難しいので夜間のショートステイ場所の確保を国や市で取り組んでほしい。グループホームを減らさないでほしい。国や市で運営してほしい。
50代	女性	2年前、父は脳の病気で倒れ、家族の面会が制限され認知症が悪化。私も子どもが大学生のため十分に母を手伝えず、高齢の母が1人で見えています。施設も利用していますが泊まりを制限され、日帰りも少なくされました（なぜですか？）。母は疲れています。大学の授業料に補助が出れば助かるのですが、父より母が心配です。なんとかしてください！認知症の人が入れる施設を探しています（施設も人数が多く入れません！）。
60代	男性	このようなアンケートをしても現実には特養やグループホームは空きがなく順番待ち。家族に負担が重くのしかかり生活といえる日常は地獄の日々。有料ホームは高く入ることは不可。年金よりも生活保護費（給付金）のほうが多いのも問題だと思う。現実を見てまわれば良い。机上の空論では役に立たない。

年齢	性別	11 介護施設について
60代	男性	これからの時代はたとえ親であっても1人取り残される。安心して生活するには施設利用の無償化、老人は1人にしない。かかる金を誰が負担するのか。佐賀の火事もそうだが老人1人は様々なトラブルの原因となる。1人にさせない。できないなら施設に入れる。環境を整えなければ限界集落だって終わっていく。
60代	男性	介護施設の充実（入居待ちがなくなるように）。
60代	女性	義母が施設に入所する時、貯金のない義母に勧められたのは個室の部屋でした。初めてのことでわからない私達はそのまようお願いすることとなり、年金と子ども4人がお金を出し合いました。数年後はいろいろわかるようになり今は4人部屋に入っています。この話は島田のことですが、静岡ではいろいろな案を出していただきたいと思います。よろしくお願いします。
60代	女性	10年前に亡くなった義父（同居）は脳血管性の認知症、3年前に亡くなった実父はレビー小体型の認知症でした。自宅の介護が大変で、デイサービスやショートステイを利用させたかったのですが本人の拒否が強く行きたがらないため家族は大変でした。でも義母も実母もデイサービスを楽しみに出かけています。介護保険の利用も進んでいます。男性は定年の後、社会とのつながりがなくなってしまい外に出るのがだんだん億劫になる気がします。人との会話やコミュニケーションも女性の方がやりやすい気がします。男性の高齢者が楽しく利用できる施設がもっとできると良いなと思います。
60代	女性	家族が認知症になり、家族が生活しながら介護することは難しい。本人も環境の良い施設に入居できれば幸せ（安全、安心して）に生活できると考えるし、自分も早めに施設に入居したいと考える（実体験による考え）。そのために未来に向け子どもに対する施策も必要だろうが、高齢者施設や入居費用に対しての施策もぜひ考えてほしい。ちなみに他市ですが、自分の親が認知症が急激に進んだ時、包括センターの担当者が本当に親身に相談に乗っていただき支えになりました。
60代	女性	少ない年金でも入れる施設を増やしてほしい。
70代以上	男性	介護施設や預かってくれる施設が少なすぎる。高い介護保険料を取っているのだから増設して入所しやすくしてほしい。
70代以上	女性	家族、親族に認知症の人はいないので、直接対応したことはありませんが、テレビや広報紙で情報を得ています。なかなか外との接触がないためか、テレビ上の認知症の方を見ても無表情の人が多いように思います。施設から自由に出られない認知症の方のために逆に外から行事などの際には人を呼び入れ、ボランティアの方や地域の公民館のサークル団体の方達に何かイベントの手伝いや音楽演奏などできないでしょうか。他から人の出入りがあると職員に目に見えない負担も大きくなると思います。
70代以上	女性	数か月前、足の状態が悪く手術の後ある病院にリハビリのために入院しました。そこに大勢の認知症の人がいて驚きました。同じように食事や入浴などはいたしました。リハビリはそれほどしていないようで預かっているように感じました。今、施設は高額なところが多く行くところがない方々が大量こういいうところに集まるのだと思います。上質で金額の安い施設があれば良いのと思いました。
70代以上	女性	グループホームのような施設がもっと増えるといいと思います。

12 行政による情報の周知・啓発について

年齢	性別	12 行政による情報の周知・啓発について
20代	女性	認知症になった側もそれを介護する側も互いにつらそうな表情をしていたのを覚えています。認知症が身近になった時に、早期発見・予防・相談に関する情報をもっとわかりやすく共有されればよいなと感じました。
30代	男性	人によって症状や環境は様々、また周りの環境によっても（家族など）特に金銭面によってストレス度は変わってくる。キーパーソンの方が1人で主にみている場合もあれば、同居家族全員や近所の方の助けを借りてみている人もいます。何をやるにしても認知症とは何かの情報を知らない（理解）何かしてあげたくてもできない（周りが）。でも何でもやってしまっても本人が持つ能力がなくなってしまう。正しい情報・知識の普及をお願いします。
30代	男性	予防・早期発見・対応の具体的な知識を学び、自分や家族が発症した場合にスムーズな対応ができるようになりたい。静岡市の広報でも定期的に情報発信などをしていただけるとありがたいです。
30代	男性	認知症がどういったものかテレビ等で見る程度の知識はあってもいざなった時にどうしたらいいのかといった部分についてはあまり知らないというのがあり、どこで受診したらいいのか等もっとアピールしていってもらえると助かります。
30代	女性	人員不足なことはわかっているが、介護保険を使うことで何ができるか、周知されていない部分が多いと思う。デイサービス、ヘルパー、介護用品レンタル、リフォーム他対象者の家族等の急な入院等で対象者が1人になってしまった場合の対応が間に合わないことがあるのではと思う。認知症であれば他者を受け入れるのにも時間がかかると思うので周知させるために何かできるのではと思う。
30代	女性	いろいろな施策を知っておくことで安心できると思うけど身に迫ってこないとなかなか調べるまでは至らないので、地方局のテレビなどで特集してもらう等、若者にも目に入るような場所でアピールしてもらえるとありがたいです。今回のアンケートで知らない施策の名前がたくさん出てきたので、どのような内容なのか本当に役立つのか気になりました。
30代	女性	身の回りに認知症の人がいたことがないので、ドラマや映画のイメージが強いのですが、家族が介護でとても大変な苦勞をする印象があります。予防方法などあるなら病院などのポスターで知らせてくれると市民の目にも触れる機会が増えるので実施してほしいです。
30代	女性	早期発見・早期対応の体制として何歳以上には静岡市もの忘れ検診の受診チケットが届くなど、もっと周知されると良いなと思いました（病院のポスターは見ましたが、それ以外に見たことはありません）。
30代	女性	身近には認知症の人はおらず、今までも関わったことがないため、知識不足が多いが、認知症についてや認知症に向かい合っている人もいる現状をもっと周知していく。認知症の人と付き合うサポート面や費用面などさまざまな支援活動、内容を考えていくべきだと思う。認知症の人や家族が十分に働けないならば支援するなど。
40代	男性	啓発イベントを積極的に実施すべき。特にベルテックス静岡などの試合での啓発イベントは印象に残るためそういう場での啓発をすべきだと思う。啓発品の配布など。啓発は地道に長くやればやるほど啓発になると思います。認知症に限らずですが。
40代	男性	認知症になった時に会話が通じて理解できるか不安。公共交通機関、デイサービスの送迎を無料もしくは1割負担にしてほしい。タクシーも含む。認知症についてテレビ・ラジオでもっと取り上げて、少しでも不安をなくして行ってほしい。今はイメージが先行しているように思う。減税につながる政策を積極的に行ってほしい。
40代	女性	SNSでもっと多くの人に周知しても良いのでは？

年齢	性別	12 行政による情報の周知・啓発について
40代	女性	高齢者の多い山間部に住んでいます。しっかりしている頃を知っている人と会話が最近合わないなあと思ったら、少し認知症が始まっていた……ということがよくあります。在宅で、ご家族も大変だと思いますが、道路を横切ったりと危険なこともするので、なかなか周囲に内緒にしておきたいとも思いますか難しい問題です。若いうちから知っておくべきことはたくさんあると思います。冊子とかあるとありがたいです。広報しずおかが聞きにくい地域をなくして呼びかけしてほしいです。
50代	男性	認知症に関する静岡市の取組を全く知らないの意見のしようがない。どのような取組をされているのか教えてほしい。
50代	女性	私は介護職（ケアマネジャー）なので認知症の方とも接しています。全く知識のない家族・本人に対しての支援が薄いと思う（気付いてあげる人が周りにいないのでは……）。医師に相談しても軽く受け流してしまう人もいるのが現状です。もっと認知症のことを周知してもらえればと思います。「地域で支えていく」のが理想なのは……。
50代	女性	どんな相談先やどんなサービス・支援があるかわからないので知らせてほしい。
50代	女性	市の取組を知りません。どんなことをやっているのか知りたいです。
50代	女性	働けなくなった時に支援を受けられるのか知りたい。
60代	男性	家族が認知症になっていないため、静岡市の取組内容がわかりません。認知症についての広報活動をさらに進めてください。認知症にならないように予防方法についてもPRしてください。
60代	女性	行政は様々なことに取組をされていると思いますが、専門職に就いている人以外の方は、当事者になった時どうしたらいいかわからないのが現状です。しかし、誰もが持つ時が来る不安で現在の認知症についての情報をわかりやすく広めてほしい。困った時どうしたらよいか、誰でもわかるよう目にとまるように社会資源の存在をPRしてほしい。
60代	女性	自分自身で早期に気づき対策を主体的に講じたい。そのための啓発をしてほしい。
60代	女性	お世話になります。両親ともに心身の衰えを感じ始めた頃かかりつけ医から包括支援センターへ相談に行くことを勧められました。介護認定を受けて程なくして特に母の体調が芳しくなくなり（それと共に認知症の症状も進みました）先生のアドバイスに感謝でした。ケアマネさんを中心にしっかり連携がなされ、細やかな気配り、的確な対応で助けていただきました。気軽に相談できることもありがたかったです。母も亡くなり、父も入所しました。週に何回か面会に行きますが楽しそうに生活しています。様々な支援を受けられることに感謝です。ただ、実際私もそうでしたがそういう支援を知らない人が多くまた複雑で素人の私たちにはどうしたら良いのかこういう時にはどうすれば良いのかはてなマークがいっぱいでした。相談できる場所、相談できる人がたくさんあることをみんなが知ってくれたらと思います。たくさん優しい気持ち、たくさん支援、関係者の皆様に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
70代以上	男性	認知症予防講座などのお知らせを広報などに掲載してほしい。
-	-	認知症と診断されていないが、見るからに認知症と思われる（あてはまる）人を、受診や行政へつなぐ方法、サポート体制をもっと周知してほしい。

13 行政の取組に対する意見・要望

年齢	性別	13 行政の取組に対する意見・要望
10代	男性	当人の生活の支援などで家族が負担になりすぎて不自由な暮らしを送ることにならないよう対応策を考えなければいけないと思う。
10代	女性	認知症患者やその家族が過ごしやすいと思えるように条例や福祉のサポートを充実させてほしい。
20代	男性	静岡市の認知症に対してのサービスなどは一部の市民にしか利用できていない。不安でしかない。高齢者へのサポートがあまりないから認知症は増加すると思う。バス無料が小学生にあり（夏場）なぜ高齢者がないのか。おむつサポートも他県に比べて不十分と思う。
20代	女性	認知症専門の病院が近くにない。勤務先が富士市にあり、富士市のLINEは認知症の人が行方不明になるとすぐに通知が来ます。静岡市もそのようなサービスはありますか。
20代	女性	祖母が認知症になりました。祖母自身が自分が認知症だとわかっていても認めたくない思いからか、帰省のたびに「おばあちゃん、変？」と聞いてきたことが忘れられません。症状が進み、今は施設で生活していますが、帰りたいと言うことがあるらしくとても心が痛いです。介護をしていた両親の姿や話を聞くと、変わらず一緒に住む難しさも痛感します。認知症患者本人+家族への精神面と金銭面でのさらなるサポートを期待します。
30代	男性	全ての意見を実現することは無理だと思います。認知症で苦しんでいる方々の一丁目一番地を聞いて対策してあげてください。お忙しいなか大変かと思います。よろしくお願いいたします。
30代	男性	認知症と関わるとコミュニケーションが相互に一方的になりがちだと感じている。市として取組を強化される目的が一切不明であるが、関係者の心のケアに重点を置いた施策に力を入れてほしい。認知症基本法についての情報はアンケートとは別紙であるべき。
30代	男性	認知症になるのは避けて通れないと思います。難しい問題ですがサポート対策を強化してほしいと思います。家族はもちろん、周りや行政のサポートも必須だと感じます。近所付き合いも密にできればと思います。相談できる場所があるという心の拠り所があれば少し楽になるのかなと思います。もう少しだけ改善していければ少しずつ良くなるのかなと思います。よろしくお願いいたします。
30代	女性	どんな取組をしているのか知らない。わからないです。
30代	女性	認知症のタイプや進行具合にもよるが1人暮らしの方はサービスの利用や家族の協力があって、また周りの方の理解もあってやっと自宅で過ごすことができると思います。意欲が低下し外に出なくなる、閉じこもりが認知症やMCIIになる原因にもなると思うが、外に出る手段や方法がなくてS型やオレンジカフェに行きたくても行けない方がいます。予算もあると思うが送迎バスや周知してもらえたらと思います。
40代	男性	認知症になる人が減ると良い。認知症になってもその人や周りの人のウェルビーイングが損なわれない社会の仕組みや手当があると良い。しかし、限られた予算は小中学校などの教育に使ってほしい。
40代	男性	祖母が認知症になり、母とよく対立しました。自分のことを忘れてしまい、悲しい思いをしました（当時大学生）。母も介護疲れで大変そうでした。認知症本人だけでなく、介護する家族への厚い支援をよろしくお願いいたします。
40代	男性	少子高齢化社会、市としても難しい問題だと思うし、介護する人も負担は大きいと思う。だからこそ、積極的にやっていただけなら良いと思う。個々で対応も難しいと思いますし、大変なことだらけかとも思うが。
40代	女性	自分自身が静岡市に住んでいて親が市外の場合、静岡市民である私が困っていても親の居住地でしか相談できないので、身動きがとりにくい。ご家族が市外在住で静岡市内に認知症の方が放置されていたらその周辺の方は困ると思います。全国的にどの自治体でも制度を統一しどこでも相談できるようにしてほしい。
40代	女性	子育ての支援は昔よりとても手厚いと思うが、認知症など年を重ねるにつれて増えていく症状に対しての支援・補助が少ないと思う（知らないだけかもですが）。

年齢	性別	13 行政の取組に対する意見・要望
40代	女性	75歳の母と同居しているが、私と2人暮らしで、認知症になったらと思うと不安です。後期高齢者のいる家庭に、見守りサポートがあると昼間1人でも安心です。
40代	女性	1人暮らしの方など、なかなか発信できず放置されている方もいるので、もっとそういう方へのサポート体制ができればいいと思います。家族がいれば周りが気付いたり病院に連れて行ったりできるけど、1人だと長時間一緒にいないと周りには気付かれない場合もあると思うので。
40代	女性	働きもしなければならぬ、介護もしなければならぬ、個人（一つの家庭）だけで完結しなければならぬのは本当に無理だと思う。そのあたりの整備に税金を投入してほしい。でないと若い世代はどんどん潰れてしまう。
40代	女性	どこかの国で行っている認知症の方が暮らす街の取組。その中で自由に活動できる場の提供。何でも地域でと言うが働く世代にとっては仕事・家事・育児・介護と負担が大きく、全てを支えきれず健康でいられない。
40代	答えない	認知症は本人だけでなく、支える家族にとっても精神的に非常に負担の大きいものです。同居していた祖母を支えていた義母の疲弊はすごかったです。見守り、サポートは綺麗事に聞こえてしまうのですが、支援の場が充実することを願っています。
50代	男性	愛する家族のことを忘れてしまう、わからなくなる、迷惑をかける、負担をかける、つらい思いをさせる、苦勞をかける等がとても嫌。認知症になった時点で安楽死させてほしい。安楽死を選ぶ人へ、安楽死できる取組を行ってほしい。早期安楽死を希望した場合、介護やサポートなども利用しないぶん残された家族にいくらか市・県・国からお見舞金的なものをもらえるようにしてほしい。
50代	男性	とにかく認知症にならないための施策が充実してくれることを希望します。
50代	男性	これからももっとも認知症になる方々が増えていくことを考えるとなるべく孤立しない、引きこもらないような他人との関わりは必須であると思われます。今までできていたことができなくなる→あまり人に会いたくない→外にでない→症状が進行するという負の連鎖を断つような身近なイベントとかバスなどの公共交通機関を使って出かけたくなる仕掛けわかりやすいポイント集めとか)があると訓練にもなるので良いのではないのでしょうか。財政的・人的負担もあるかと思いますが結果、社会的弱者へ優しい街づくりになり良いと思います。
50代	女性	認知症であってもその人らしく毎日を充実できたらいいと思います。家に住みたい人、施設に入りたい人、どちらでも経済的な心配をそこまですることなく生活を選べるように。また、家族に負担がかかりすぎないよう、行政によるサービスの整備を望みます。障がいのある子を育てる家庭に手当てがあるように、暮らしを支える必要のある方々に、ある程度の金銭的あるいは使える（使いやすい）サービスの支援をしてほしいです（すでにあるのかもしれませんがね。認知症に関わった生活をしていないのでわかっていません）。自分や家族がそうであっても「～があるから大丈夫」「何とかやっていけるよ」と思えるといいです。
50代	女性	今後増えてくると思うので、家族単位ではなく市や地域でも何らかの介助が必要だ。他市より取組が進んでいると思うが都市部が多いので、市街地に住んでいる人が利用できるように進めてほしい。
50代	女性	これまで社会、家族のために働いてくれた方々が安心して老後を過ごせる、生活できる環境になってほしいと思います。
50代	女性	認知症の相談機関の充実、認知症家族の交流の場の増設をお願いします。また、サービスを提供する側（スーパー、スポーツジム、図書館など）が認知症のお客様に対して困っている時の法整備などをしてほしいです。
50代	女性	親がなった時と自分がなった時では相談相手がかなり少なくなるのでサポート強化を願います（特に自分を見てくれる方）。こういうアンケートという機会があったことは良かったと思います。

年齢	性別	13 行政の取組に対する意見・要望
50代	女性	高齢者数は増加し、多くの方が支援を必要とする世の中になる。支える側の母数が少ないと支援される側も資金のある人が優遇される状況になることが不安。サポートする人材育成は必須。施設も増設する必要あり。認知症にならないも保健教育も予防になると考えます。
50代	女性	1人暮らしで生活に余裕がなくても認知症になっても国や県、市に何かをしてもらえるとは思ってない。今まで自分が困った時も結局何も助けてもらえなかったから。法律が、決まりが、該当に当たらないとか表面的なことではしか対応できない。役所の人に本当に困ってる悩んでる人の声が届くのでしょうか。
50代	女性	家族を支えてくれる制度の充実や認知症者が安心して生活できる制度など今までと同じ生活とはいかないまでもあまり変わらず生活できる本人や家族の負担を最小限にするような制度を作ってほしい。アンケートを実施しているのなら活かしてほしい。アンケートを実施しましただけでなく。
50代	女性	案外、家族が変化に気付かないことの方が多いかも。初期の本人、家族のとまどいや不安感は大きくなると思う。昔の古き良きで近所付き合いコミュニティで町を守る関わりが少ない今、本当に困った時に手助けができるのだろうか。個人情報を守りつつ認知症への理解と相談窓口、社会とのつながりをいかに単純に生活に取り入れるかを行政は考えるべき。そして認知症をケアする人材の育成、報酬、サポート、サービスを具体化すべき。安心して終の住処を選択できる方が1人でも多く増えますように。
50代	女性	もの忘れや物事への理解度の低下など自分自身のことで気になる症状がいくつかある。子どもが自立するまで正常に働き続けられるか不安だ。若年性認知症へのサポートを充実していただけるとありがたい。大変な事業だと思うが今の世の中で必要とされている意義のある事業だと思うのでアンケート結果を活かし、事業を充実させてほしい。期待しています。
50代	女性	問13、14本人の意思や希望などの尊重がない。周りの人の方が尊重されているのが現実。障がいがある子どもがいる親が認知症になった時に相談サポートしてもらえる体制を充実させてほしい。地域で安心して暮らせるように。すぐに施設にと言わないで本人の望む生活を送ることのできるサポートをお願いしたい。
60代	男性	会社が年を取った親などの介護を認めずに、市や県では認めただけが多く、休みが取れずに退職せざるを得なくなるためもっと取組が必要。
60代	男性	人生百歳時代を言われてその中でどのくらいの割合で認知症の方が存在するかによって行政の取り組み方も変化していかなくてはならないと感じています。いずれ私も認知症の仲間入りをするかもしれませんが、穏やかな終末を迎えられたら幸いに存じます。
60代	男性	認知症にならないような（なりにくい）予防的な取組・広報を希望します。
60代	女性	現在は65歳以上でいろいろな認知症の施策が受けられるように思うができれば60歳以上の早期から対応してもらいたい。
60代	女性	要介護1でも病状によっては家族が大変であるので、要介護のランクにかかわらず家族が介護から解放される時間を作ってあげてほしい。
60代	女性	認知症になった場合、家族が大変なのでそのサポートを行政でも整えてほしいと思います。
60代	女性	認知症の方の迷子の放送が時に聞かれますが、その後無事保護されたのかとても気になっています。保護された時の放送もあれば安心できます。難しいかもしれませんが……。
60代	女性	情報量が少なく自ら相談窓口の戸を叩くことが難しい人（高齢者の介護認定も同様）が多いのでは？民生委員も力を尽くしてくださっていますが個人情報の扱いの制限もあり限界があります。自分から手を上げられれば多様な援助が受けられる道が開けます。しかしそれができないゆえに病気が進行して自分も周囲も苦しい状況になってしまうのではないかと、行政も予算・人手など壁が多いと思いますが、自ら手を上げられない人を漏らさないシステム作りを希望しています。
60代	女性	1人暮らしのため、認知症になったらどうしようと今このアンケートを記入しながら不安になってしまいました。今現在、周りには認知症の人がいないので、まだ実感はありませんが、もし自分になってしまった時、サポート体制があると良いと思いました。

年齢	性別	13 行政の取組に対する意見・要望
60代	女性	問12の施策が充実してほしいです。
70代以上	男性	よく知りませんが予算をもっと取って、ケアの対象を広くして、細かくサービスのできる対象を広げていただきたいと思う。
70代以上	男性	認知症対策を充実させてほしい。
70代以上	男性	静岡市がどのような取組をしているか全くわかりません。
70代以上	女性	認知症の人がその経験を生かしながら他の認知症の人のために相談支援を行うことを、行政でもできないでしょうか。ピアサポートコーディネーターを育成してほしいです。
70代以上	女性	認知症に限らず徒歩で行ける高齢者の居場所がほしい。
70代以上	女性	家族の理解が大事かと思います。高齢化社会になっている現在とこれからは、広報などで取り上げて認知症に特化した静岡市になってほしいと思います。

14 その他

年齢	性別	14 その他
20代	女性	アンケートをQRコードでインターネットから回答できるようにしていただきたいです。
30代	女性	外国人だから、静岡市に住んでいるけど、認知症に関する人にあつたことがないので自分の意見はちょっと……。申し訳ございません。
40代	男性	アンケートの並びが上から市がやりたい施策のように感じて「欲しいアンケート結果」を求めているのかなと思える。どのように結果を公表するのか気になります。郵送だったので同様がスジかと思いますが……。
40代	女性	ネットで回答できるようにして。税金の無駄遣いをなくしてください。この紙と郵送料をクオカードか何か記念品にしてアンケートをお願いしたほうがよっぽど良い回答がたくさん得られると思います。集計の手間も省けるしもっと効率よくやってほしい。
50代	女性	質問量が多かったり内容が難しく、回答を途中で断念しました。ご協力できず申し訳ありません。
60代	男性	税金を使わないでほしい。講座、イベント、アンケートほか。市民税を減税してほしい。取りすぎ。固定資産税を減税してほしい。取りすぎ。老齢基礎年金でまかなってほしい。現場の作業者を大切にしてほしい。業者の癒着をなくしてほしい。
60代	女性	今回の質問項目に対し憤りを感じます。行政は実状を全く把握していないのだと。リタイア後、両親は他界、結婚経験もない1人暮らしの者に対する配慮のない質問。実態をもっとリサーチしてほしい。